

令和6年度版 小学算数 7つのススメ

スピン
(しおりのひも)
教科書初採用

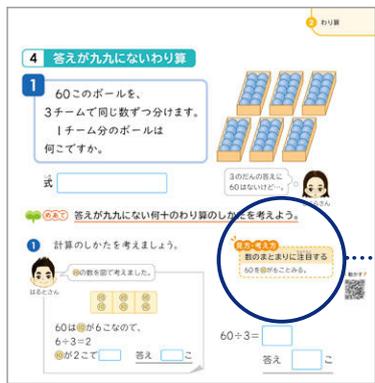
日文 教授用資料
令和6年(2024年)度版 小学校算数教科
内容解説資料として扱われます。

5年、6年の教科書



① 見方・考え方

見通しを立てたり、筋道立てて考えたりするための着眼点を「見方・考え方」としてことばを使って具体的に示しています。



教科書本文に示した
「見方・考え方」

見方・考え方	子ども向けの表現
見方	～に注目する(2,3,4年) ～に着目する(5,6年)
単純化	かんたんな場合で考える
一般化	いつでもいえるか考える
簡潔・明瞭	わかりやすく表す
類推	同じように考える
帰納	きまりを見つける
演繹	わかっていることをもとに考える
統合	同じところを見つけてまとめる
発展	広げて考える
日常生活	生活にいかす

ことばでかいてあると、
意味がわかりやすいね。



算数で使いたい
見方・考え方

- 注目する (見方)
- かんたんな場合で考える (単純化)
- いつでもいえるか考える (一般化)
- わかりやすく表す (簡潔・明瞭)
- 同じように考える (類推)
- きまりを見つける (帰納)
- わかっていることをもとに考える (演繹)
- 同じところを見つけてまとめる (統合)
- 広げて考える (発展)
- 生活にいかす (日常生活)

「見方・考え方」の一覧を整理した巻末のシート(3年)

巻末に用意した切り取って使用できる 「算数で使いたい見方・考え方」

子ども向けの表現と先生・保護者の方々向けの
表現(類推、統合など)を併記しました。

本資料は、一般社団法人教科書協会
「教科書発行者行動規範」に則り、
配布を許可されているものです。

日文の新版教科書情報

詳しくはWebへ!

日文

検索



未来をになう子どもたちへ
日本文教出版

※本資料掲載二次元コードのリンク先コンテンツは
予告なく変更または削除する場合があります。

② 算数の学習の進め方

各学年の巻頭ページでは、学習の進め方をわかりやすく示しました。前学年の内容を学習材にして、問題解決型の学習過程における大切な視点を改めて確認できるようにするとともに、子どもたちが主体的に学ぶように促しています。また、最初の授業開きとして扱うことにより、今後の学習への期待感をふくらませます。



めあて・まとめ

全時間に「めあて」と「まとめ」を設け、タイトルをつけて紙面に明示しています。



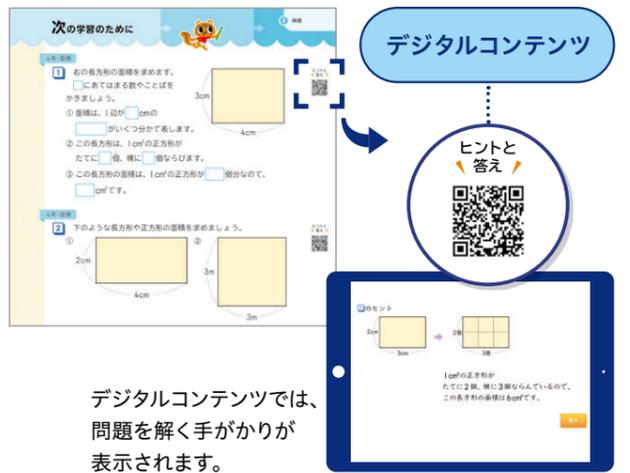
学び方ガイド (巻末)

「学び方の4ステップ」をどの学習場面でも確認できるように、上巻巻末に切り離して使える「学び方ガイド」を用意しています。※「算数で使いたい見方・考え方」裏面

③ 基礎・基本の定着



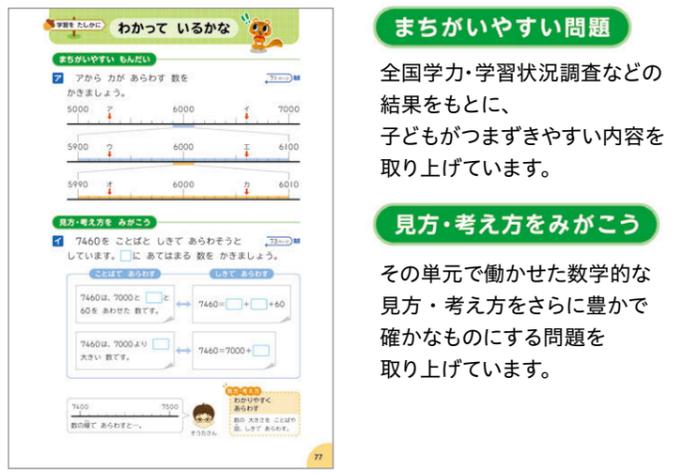
新しい単元にはいる前に、これから学習する内容に関わる既習事項を確かめる「次の学習のために」を設けました。次の単元に関わる既習事項を押さえることで、新しい学習にスムーズにはいることができます。



デジタルコンテンツでは、問題を解く手がかりが表示されます。



単元末には、「わかっているかな」を設け、学習内容の定着を図るための確認問題だけではなく、各単元のつまづきやすい内容や見方・考え方を価値づける問題にも取り組めるようにしています。



まちがいやすい問題

全国学力・学習状況調査などの結果をもとに、子どもがつまづきやすい内容を取り上げています。

見方・考え方をみがこう

その単元で動かした数学的な見方・考え方をさらに豊かで確かなものにする問題を取り上げています。

④ 幼保小連携

入門期(5月末まで)に使用する分冊構成



デジタルコンテンツでお話が聞ける

お話を音声で聞くことができ、文字が未習でも安心です。

読み聞かせできる絵本仕立て

1年生が最初に手にする『しょうがくさんすう1①』は、表紙をめくると絵本の世界。幼児期の活動から算数の世界へと自然に導きます。

中綴じ採用

中綴じで開きやすいので、ブロック操作もしやすくなっています。

⑤ 小中連携



中学接続マーク

スパイラルに学習する意識を持てるように、「中学接続マーク」をつけました。



マテマランドを探検しよう!

6年半半では、より探究的な学習ができ、小学校での学びを数学の世界へとつなぐコーナーを用意しました。



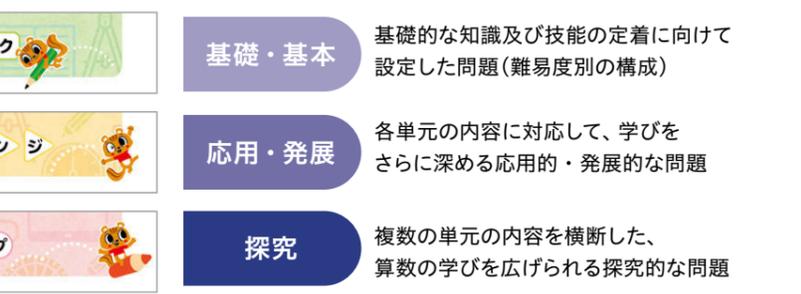
もうすぐ中学生

数学の内容に簡単に触れ、進学への期待を高めます。

⑥ 個別最適な学び



巻末の「算数マイトライ」では、学校でのさまざまな場面や家庭学習に利用できる豊富な問題を用意し、子ども一人ひとりの実態に応じて柔軟に取り組めるようにしています。



だれにとってもわかりやすい紙面に!!

・視認性の高いUDフォントを教科書体にもゴシック体にも採用しました。
 ・令和4年1月に文化審議会より示された「公用文作成の考え方」の決定に則し、令和6年度版教科書から、本文中の読点を「。」に変更しました。
 [公用文作成の考え方(建議)p.4]
 (1)句読点や括弧の使い方
 ア句点には「。」(マル)読点には「、」(テン)を用いることを原則とする。

7 「倍」「割合」の指導

子どもたちにとって、難関であるといわれてきた「倍」「割合」について、3年以降に「倍」と「割合」に特化した単元を設けています。

2年

いろいろなテープの長さをもとに、長さのまとめ方を考えよう。

1 長さのテープの長さをくらべよう。

2 長さのまとめ方を考えよう。

3 長さのまとめ方を考えよう。

4 長さのまとめ方を考えよう。

5 長さのまとめ方を考えよう。

6 長さのまとめ方を考えよう。

7 長さのまとめ方を考えよう。

8 長さのまとめ方を考えよう。

9 長さのまとめ方を考えよう。

10 長さのまとめ方を考えよう。

11 長さのまとめ方を考えよう。

12 長さのまとめ方を考えよう。

13 長さのまとめ方を考えよう。

14 長さのまとめ方を考えよう。

15 長さのまとめ方を考えよう。

2年から「倍」について取り上げています。

3年

15 倍の計算を考えよう

1 長さのテープの長さは25cmです。赤のテープの長さは、青のテープの長さの3倍です。青のテープの長さは何cmですか。

2 長さのまとめ方を考えよう。

3 長さのまとめ方を考えよう。

4 長さのまとめ方を考えよう。

5 長さのまとめ方を考えよう。

6 長さのまとめ方を考えよう。

7 長さのまとめ方を考えよう。

8 長さのまとめ方を考えよう。

9 長さのまとめ方を考えよう。

10 長さのまとめ方を考えよう。

11 長さのまとめ方を考えよう。

12 長さのまとめ方を考えよう。

13 長さのまとめ方を考えよう。

14 長さのまとめ方を考えよう。

15 長さのまとめ方を考えよう。

第1用法、第2用法、第3用法のすべてを取り上げています。

4年

8 倍の計算を考えよう

1 動物の体重をくらべよう。

2 動物の体重をくらべよう。

3 動物の体重をくらべよう。

4 動物の体重をくらべよう。

5 動物の体重をくらべよう。

6 動物の体重をくらべよう。

7 動物の体重をくらべよう。

8 動物の体重をくらべよう。

9 動物の体重をくらべよう。

10 動物の体重をくらべよう。

11 動物の体重をくらべよう。

12 動物の体重をくらべよう。

13 動物の体重をくらべよう。

14 動物の体重をくらべよう。

15 動物の体重をくらべよう。

「もとにする大きさを1とみることを整数倍の3つの用法へ適用した直後に簡単な割合を配置し、「倍」「割合」に関する内容を集約して学習できるようにしています。

4年

2 かんたんな割合

1 下の表のようなゴムがあります。どちらのゴムがまわりの倍とわかりますか。

ゴムの種類	もとの長さ (cm)	のびた長さ (cm)
アのゴム	20	40
イのゴム	40	80

2 下の表のようなゴムがあります。どちらのゴムがまわりの倍とわかりますか。

ゴムの種類	もとの長さ (cm)	のびた長さ (cm)
ウのゴム	20	60
エのゴム	40	80

5年

13 倍を表す小数

1 倍の学習をふり返りましょう。

2 倍の学習をふり返りましょう。

3 倍の学習をふり返りましょう。

4 倍の学習をふり返りましょう。

5 倍の学習をふり返りましょう。

6 倍の学習をふり返りましょう。

7 倍の学習をふり返りましょう。

8 倍の学習をふり返りましょう。

9 倍の学習をふり返りましょう。

10 倍の学習をふり返りましょう。

11 倍の学習をふり返りましょう。

12 倍の学習をふり返りましょう。

13 倍の学習をふり返りましょう。

14 倍の学習をふり返りましょう。

15 倍の学習をふり返りましょう。

- 13 倍を表す小数
- 14 分数と小数、整数
- 15 割合

「割合」の単元の近くに、小数倍の適用、分数倍の導入と「倍」に関する内容をまとめて配置し、集約して学習できるようにしています。

デジタルコンテンツを利用して、問題、数直線図、式の関係の理解を図ることができます。

6年

6 倍を表す分数

1 倍の学習をふり返りましょう。

2 倍の学習をふり返りましょう。

3 倍の学習をふり返りましょう。

4 倍の学習をふり返りましょう。

5 倍の学習をふり返りましょう。

6 倍の学習をふり返りましょう。

7 倍の学習をふり返りましょう。

8 倍の学習をふり返りましょう。

9 倍の学習をふり返りましょう。

10 倍の学習をふり返りましょう。

11 倍の学習をふり返りましょう。

12 倍の学習をふり返りましょう。

13 倍の学習をふり返りましょう。

14 倍の学習をふり返りましょう。

15 倍の学習をふり返りましょう。

動かす

デジタルコンテンツ

どんな計算になるか考えよう

1 計算機を使って計算しよう。

2 計算機を使って計算しよう。

3 計算機を使って計算しよう。

4 計算機を使って計算しよう。

5 計算機を使って計算しよう。

6 計算機を使って計算しよう。

7 計算機を使って計算しよう。

8 計算機を使って計算しよう。

9 計算機を使って計算しよう。

10 計算機を使って計算しよう。

11 計算機を使って計算しよう。

12 計算機を使って計算しよう。

13 計算機を使って計算しよう。

14 計算機を使って計算しよう。

15 計算機を使って計算しよう。

どんな計算になるか考えよう

倍や割合を扱う単元には、必ず演算決定を考えるページを設けました。

「倍」「割合」で扱う図の系統性

倍や割合の関係を表す図は、数量の関係が視覚的にとらえやすいテープの図や数直線図を学年の進行にともなって採用しています。

2本テープの図

2本テープと数直線図

2本数直線図

令和6年度版 小学算数 7つのススメ

日文 教授用資料

令和5年(2023年)6月2日発行

編集・発行人 佐々木秀樹

発行所 日本文教出版株式会社

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5

TEL: 06-6692-1261

本資料の無断転載・複製を禁じます。

CD22343

日本文教出版 株式会社

<https://www.nichibun-g.co.jp/>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
TEL:092-531-7696 FAX:092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市中区葵1-13-18-7F-B
TEL:052-979-7260 FAX:052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1
TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690